

柳井市公共施設等総合管理計画 個別施設計画

〔 供 給 処 理 施 設 〕

令和3年3月

本計画は、令和2年3月31日時点の固定資産台帳に掲載された施設を対象としています。したがって、経過年数は令和元年度を基準に算定しています。

1 対象施設の現況

(1) 対象施設の劣化状況

表1 劣化状況

No.	施設名	所管課	建築 年度	経過 年数	耐用 年数	構造	延床面積 (㎡)	健全度 (点)	備 考 (複合化状況等)
1-1	不燃物処理場	市民生活課	S62	32	31	S	422.91	84	浸水処理施設棟
1-2	不燃物処理場	市民生活課	S62	32	31	S		77	廃棄物処理棟
2	ペットボトルストックヤード	市民生活課	H11	20	31	S	199.00	84	
3	バキューム車車庫	市民生活課	H13	18	31	S	32.16	100	
4	びん選別場倉庫	市民生活課	H13	18	31	S	19.73	98	
5	遠崎不燃物処理場	市民生活課	H10	21	31	S	60.00	84	
6	遠崎ガラス処理場	市民生活課	S62	32	15	W	44.00	10	
供給処理施設計							777.80		

注) 建物の構造について略称で表記しています。

W: 木造 S: 鉄骨造 SL: 軽量鉄骨造 RC: 鉄筋コンクリート造 SRC: 鉄骨鉄筋コンクリート造 CB: コンクリートブロック造

(2) 対象施設の利用状況

表2 利用状況

No.	施設名	所管課	施設の利用状況(人)		増減率(%)	備 考
			平成26年度	平成30年度		
1	不燃物処理場	市民生活課	2,494	1,949	△ 21.9	不燃物処理場搬入量 (単位: t)
2	ペットボトルストックヤード	市民生活課	48,660	45,590	△ 6.3	ペットボトル搬入量 (単位: kg)
3	バキューム車車庫	市民生活課	83	82	△ 1.2	車運搬往復回数 (単位: 回)
4	びん選別場倉庫	市民生活課	2,494	1,949	△ 21.9	不燃物処理場搬入量 (単位: t)
5	遠崎不燃物処理場	市民生活課	0	0	0.0	利用者数
6	遠崎ガラス処理場	市民生活課	0	0	0.0	利用者数
供給処理施設						

2 対象施設の評価

表3 評価一覧

No.	施設名	所管課	ハード 評 価	ソフト 評 価	施 設 評 価
1-1	不燃物処理場(浸水処理施設棟)	市民生活課	A	B	②
1-2	不燃物処理場(廃棄物処理棟)	市民生活課	A		
2	ペットボトルストックヤード	市民生活課	A	B	②
3	バキューム車車庫	市民生活課	A	B	②
4	びん選別場倉庫	市民生活課	A	B	②
5	遠崎不燃物処理場	市民生活課	A	A	①
6	遠崎ガラス処理場	市民生活課	B	B	④
供給処理施設					

3 現状と課題

供給処理施設6施設あり、既に耐用年数を超えている施設は2施設で老朽化が進んでいます。

利用状況調査においては、施設ごとの指標の増減率は概ね減少傾向にあり、遠崎地区にある2施設は利用がない状況です。

供給処理施設は特殊な設備を有しており、適切な維持管理を実施して長寿命化を図る一方、使用の見込みがない施設は除却等を検討する必要があります。

4 取組方針と対策費用

表 4 取組方針と対策費用

No.	施設名	所管課	取組方針	対策費用 (千円)	内 容
1-1	不燃物処理場(浸水処理施設棟)	市民生活課	継続	16,512	適切な維持管理を実施
1-2	不燃物処理場(廃棄物処理棟)	市民生活課			
2	ペットボトルストックヤード	市民生活課	継続	7,580	適切な維持管理を実施
3	バキューム車車庫	市民生活課	継続		適切な維持管理を実施
4	びん選別場倉庫	市民生活課	継続		適切な維持管理を実施
5	遠崎不燃物処理場	市民生活課	転用		倉庫に転用
6	遠崎ガラス処理場	市民生活課	廃止	2,004	除却
供給処理施設計				26,096	